



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.846 2012年8月20日

ARIBの動き

IPR データベースの Web による情報提供状況について

当会では、IPR（標準規格に係る必須の工業所有権）データベースの Web による情報提供を 2011 年 4 月 15 日から行っています。規格会議から 20 日後を目途に IPR データベースの更新を行っています。この IPR 検索サービスは、ARIB ホームページの「調査・研究・開発・標準規格策定」の中の「標準規格策定」の下の次の URL から利用できます。（URL：<http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/sakutei/IPR/index.php>）

2011 年 8 月からの約 1 年間で、この URL に約 1600 件のアクセスがありました。

規格番号・版数による検索

規格番号 版数

フリーワード検索(検索対象は「発明の名称」欄)

IPR 検索サービスの入力画面

主なサービスは次のとおりです。

上図の検索画面において、

- 1 規格番号及びその版数による IPR の検索
- 2 フリーワードによる IPR の検索（「発明の名称」欄内の言葉による検索）
及び次図の検索結果の表示において、
- 3 検索結果のブラウザ画面への表形式での表示
- 4 検索結果の CSV ファイルによるダウンロード
が可能です

標準規格に係る IPR を Web から検索できる本サービスを是非ご活用下さい。

ARIB標準規格に係る必須の工業所有権(IPR)検索サービス

1334 件のIPRがヒットしました。

50件ごとに表示します。

(なお、CSVファイル出力ボタンをクリックした場合には全件を出力します。)

CSVファイル出力

初期画面に戻る

No	規格番号	版数	第N号選択	IPRの提出者	特許出願人	包括確認書	出願番号、公開番号、特許番号等	発明の名称	日本以外の適用国	備考
1	STD-T64	1.00	2	ソニー パナソニック シャープ 三菱	ソニー パナソニック シャープ 三菱		特開平11-4236	バケットデータ送信をスケジューリングする方法	Brazil, China, European Patent Office, Korea (South), United States	
2	STD-T64	1.00	2	ソニー パナソニック シャープ 三菱	ソニー パナソニック シャープ 三菱		WO00/41163	A METHOD AND APPARATUS FOR DETERMINING SPEECH CODING PARAMETERS	China, United States, Finland, European Patent Office, Hong Kong	
3	STD-T64	1.00	2	ソニー パナソニック シャープ 三菱	ソニー パナソニック シャープ 三菱		WO01/54437	ADDRESS ACQUISITION	Brazil, Canada, China, European Patent Office, Finland, Korea (South), Singapore, United States, South Africa	

IPR 検索サービスによる検索例

総務省からのお知らせ

「情報通信分野における標準化政策の在り方」
(平成 23 年 2 月 10 日付け諮問第 18 号) に関する情報通信審議会からの答申
【平成 24 年 7 月 25 日の総務省報道資料から】

総務省は、本日、「情報通信分野における標準化政策の在り方」(平成 23 年 2 月 10 日付け諮問第 18 号)について、情報通信審議会(会長：大歳 卓麻 日本アイ・ビー・エム株式会社最高顧問)から、答申を受けました。その概要は、以下のとおりです。

1 審議の背景

現在、諸外国においては、標準化に関する様々な施策が講じられており、我が国としても、消費者・利用者の利便性向上や産業の国際競争力強化等の実現に向け、中長期的な研究開発戦略等を視野に入れつつ、戦略的に標準化政策を推進することが喫緊の課題となっています。

こうした状況を踏まえ、総務省は、「情報通信分野における標準化政策の在り方」(平成 23 年 2 月 10 日付け諮問第 18 号)について、情報通信審議会に諮問しました。同審議会では、情報通信政策部会の下に設置された「情報通信分野における標準化政策検討委員会」(主査：徳田 英幸 慶應義塾大学政策・メディア研究科委員長)における調査・検討を踏まえて平成 23 年 7 月 25 日に中間答申を行い、その後も同委員会において調査・検討が進められてきました。

本日受けた答申においては、情報通信分野の標準化活動における重点分野と官民の役

割分担の在り方について提言が行われております。

2 答申本文及び概要

[別紙 1 \(本文\)](#) 及び[別紙 2 \(概要\)](#) のとおりです

3 今後の予定

総務省では、本答申を踏まえ、情報通信分野の標準化政策を推進していく予定です。

関連報道発表

- 「情報通信分野における標準化政策の在り方」の情報通信審議会への諮問
(平成 23 年 2 月 10 日報道発表)
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin04_01000008.html
- 「情報通信分野における標準化政策の在り方」(平成 23 年諮問第 18 号)に関する
情報通信審議会からの中間答申(平成 23 年 7 月 25 日報道発表)
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin04_01000016.html
- 「情報通信分野における標準化政策の在り方」報告(案)に対する意見募集
(平成 24 年 6 月 1 日報道発表)
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02tsushin04_03000094.html
- 「情報通信分野における標準化政策の在り方」報告(案)に対する意見募集の結果
(平成 24 年 7 月 11 日報道発表)
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02tsushin04_03000100.html

電波利用環境委員会 報告(案)に対する意見の募集
—「国際無線障害特別委員会(CISPR)の諸規格」のうち
「広帯域電力線搬送通信設備の屋外利用に係る許容値及び測定法」について—
【[平成 24 年 7 月 25 日の総務省報道資料から](#)】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会(主査:藤原 修 名古屋工業大学 総合工学プロジェクト研究所 プロジェクト教授)は、「国際無線障害特別委員会(CISPR)の諸規格」のうち「広帯域電力線搬送通信設備の屋外利用に係る許容値及び測定法」について調査検討を行ってまいりました。

このたび、委員会報告(案)を取りまとめましたので、本報告(案)について、平成 24 年 7 月 26 日(木)から同年 8 月 27 日(月)までの間、以下の要領で意見を募集いたします。

1 意見募集の対象

[情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会 報告（案）](#) 

2 概要

情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会は、「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格」のうち「広帯域電力線搬送通信設備の屋外利用に係る許容値及び測定法」について調査検討を行っており、これまでの調査検討の結果について委員会報告（案）を取りまとめました。

なお、委員会報告（案）は、総務省ホームページ (<http://www.soumu.go.jp>) の「報道発表」欄及び電子政府の総合窓口[e-Gov] (<http://www.e-gov.go.jp>) の「パブリックコメント」欄に掲載するとともに、連絡窓口（電波利用環境委員会事務局）において閲覧に供することとします。

3 意見募集の要領

別紙の意見公募要領をご覧ください。

4 募集期限

平成 24 年 8 月 27 日（月）午後 5 時（必着）

5 意見提出上の留意点

提出いただいた意見書については、意見、提出者の氏名（法人等にあつてはその名称）、その他の属性に関する情報については、後日公表する場合があります。

また、いただいた意見に対して個別の回答はいたしかねますので、その旨御了承願います。

6 今後の予定

意見募集の結果を踏まえ、報告を取りまとめる予定です。

私とARIB

業務委員会 委員長 千葉 英世
(富士通株式会社 政策渉外室 シニアマネージャー)



ARIB 業務委員会に参加させていただいて、今年で 3 年目となりました。ARIB では新参者の私ではありますが、この 7 月より業務委員会委員長に任命いただきました。業務委員会参加の皆様のご協力を得て、円滑な議事運営ならびに活発な意見交換に努めて参りたいと存じますのでご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

旧聞となりますが、今年の電波産業関連のトピックスとしては、5 月 14 日に開業した東京スカイツリーがあげられるかと存じます。世界一高い電波塔と周辺の商業施設は、東京スカイツリータウンと呼ばれ、開業から 2 カ月で来場者数は、1,000 万人の大台を超え大変な人気スポットとなっています。電波塔としては、タクシー無線を皮切りに、携帯端末向けマルチメディア放送、在京 FM 局の運用が開始されており、来年 1 月からははいよいよテレビ放送の本放送が開始される予定です。

一方、東京スカイツリーへの運用移行に伴い、東京タワーは電波塔としての役割を終えることとなります。東京タワーの竣工は、1958 年（昭和 33 年）。映画「Always 3 丁目の夕日」に描かれていたように、あたかも日本の高度経済成長のスタート地点に位置づけられる象徴的な存在となりました。

'90 年代以降、経済成長が低迷して 20 年余り。今年の 7 月 31 日、「日本再生戦略」が閣議決定されました。この再生戦略には、電波の有効利用促進を図ることが明記されています。電波を利活用したシステムやサービスは、引き続き有望な成長市場であり、人々の生活の質を高め、日本再生の一翼を担うものになると確信しております。かつて東京タワーが高度経済成長の象徴だったように、近い将来東京スカイツリーが日本再生のシンボルとして、人々に認知される日が来ることを望むものです。

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

UFO（未確認飛行物体）という言葉が一度ならずお聞きしたと思います。UFO＝異星人の乗り物というのが定番ですが、私は今まで自分の目で見たことがなく、いささか存在には懐疑的でした。最近の話題ではロンドン五輪の開会式にて、盛大に花火が打ち上がるオリンピックスタジアムの映像の上空に不可思議な飛行物体が……。「UFO では？」とちょっと話題になっているようです。また、NASA（米航空宇宙局）と ESA（欧州宇宙機関）が共同で打ち上げた太陽観測衛星「SOHO」が送ってくるデータには地球より大きい巨大な UFO らしき姿が太陽の周囲に多数映っています。Web から検索して視聴可能ですので、興味のある方はこの不思議な世界を覗いてみてはいかがでしょうか。

因みにロンドン五輪に現れた UFO の目的は「観光」しかないと思うのですが……。

広大な宇宙では我々の想像できないような高等生物がいるかもしれません。もし UFO 等が実在するならば、いつか実際に見て触ってみたいと思います。

（山田）



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp